

扇小レポート315句

六年生の教室に貼ってありました。
修学旅行で作った句のコンクールの結果のようです。
最優秀賞の句、おもしろいですね。

**50周年
修学旅行句コンクール結果**

審査基準	①五七五	②なるべく対象を書かない
	③想像をめぐらせたくなる	④その人らしい表現がある
★おもしろい（ユーモア）		

最優秀賞

くらやみで こわい話が もりあがる N

*「くらやみ」は、消灯時刻後の部屋の中だと想像します。そして、どんなこわい話をしていたんだろうと聞きたくなります。さらに「くらやみ」「こわい」と対比された「もりあがる」が気に入りました。「こわい話」は初夏の季節を感じさせてくれます。おもしろい！

優秀賞

雨よりも 量が少ない 滝の水 S

*「華厳の滝」の水の量と当日の雨をうまく対比しています。雨の強さを思い出します。

やすおかが バスで眠って よりかかる T

*「やすおか」さんの寝不足、体が揺れるいのは坂、作者のおおらかさを感じました。

忘れずに 大事な思い出 流さずに K

*川や滝、雨、汗、予定変更など「流れる」は今回のキーワード。でも思い出は流さない！

木刀を わざわざ店で 買っている K

*お土産で木刀を買った人のことでしょう。「わざわざ」に旅の特別な心情を想像しました。

朝ごはん しっかり食べて いざ坂へ T

*二日目の朝ごはん、しっかり食べないいのは坂はたいへんだという気持ちが分かります。

スマホなく 友とすごした 二日間 R

*今時の子の実態をうまく表してくれました。スマホより友達の方が楽しいですよね。

優秀賞の句も、傑作ぞろいです。思い出の五七五。